

2026(令和8)年6月29日

京阪沿線の公立小学校の1年生に、 電車の『マナー啓発冊子』を本格配布

～大阪市、守口市、門真市、寝屋川市、枚方市、交野市、京都市、
八幡市、宇治市、大津市の公立小学校に配布～

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府枚方市、社長：井上欣也）では、電車内や駅構内でのマナー向上を呼びかける取り組みの一環として、沿線の小学1年生を対象に配布するマナー啓発冊子『電車にのってどこへ行こう？ マナーとルールをまもって出発進行！』の配布エリアを拡大します。

本冊子は、子供が初めて一人で電車に乗るという物語を通して、電車を利用するうえで知っていただきたいマナーやルールについてイラストで分かりやすく説明しています。読んで終わりではなく、お子さまにマナーとは何かを考えてもらえるよう、あえて正解を明示しない「マナーさがしえ」のページも設け、マナーを守れている人と守れていない人を探しながら、学んでいただける内容となっています。

試験配布した昨年度（2025年度）は枚方市内の公立小学校に限定して配布を行いましたが、ご好評であったことを受けて、今年度は京阪電車が通る全ての自治体を対象に、配布エリアを大幅に拡大。枚方市に加えて、大阪市、守口市、門真市、寝屋川市、交野市、京都市、八幡市、宇治市、および大津市の公立小学校を介して、夏休み前に順次配布いたします。

小学生となり行動範囲が広がっていくお子さまに、本冊子を通して学校やご家庭で電車のマナーについて考えるきっかけにさせていただくことを目指します。

当社では、今後もマナー啓発冊子の配布をはじめ、ポスターや車内放送などさまざまな機会を通じて、マナーへのご理解とご協力を呼びかけ、駅や車内の快適な環境づくりに努めていきます。

小学1年生向けマナー啓発冊子の概要は別紙のとおりです。



小学1年生向けマナー啓発冊子 表紙

